

## R32C/100 E30Aエミュレータデバugga V.1.02 Release 00ご使用上のお願い

R32C/100 E30Aエミュレータデバugga V.1.02 Release 00の使用上の注意事項を連絡します。

### 1. 内容

MCU外付けフラッシュメモリへプログラムをダウンロードした場合、RAM領域の一部が不定値に書き換えられます。

書き換えられるRAM領域は、ワークRAMと連続しているワークRAMのサイズと同じサイズの領域です。

注：ワークRAMのサイズは外部フラッシュ定義エディタ (EFE) で自動計算され、EFEに表示されます。

該当領域を以下の図で説明します。

RAM領域

-----	<- EFEのUSDファイル生成タブで
	指定するワークRAMのベースアドレス
(1) ワークRAM領域	
	(1)のワークRAMのサイズはEFEで自動計算される。
-----	
	(2)は(1)のワークRAM領域に連続し、サイズが
(2) 該当領域	(1)と等しい。
	(2)の領域が不定値に書き換えられる。
-----	

## 2. 恒久対策

以下の手順に従って、問題を改修したファームウェアをインストールしてください。

- (1) ファームウェアをインストールする前に、R32C/100 E30Aエミュレータデバグ V.1.02 Release 00 がインストールされていることを確認する。  
エミュレータデバグのバージョンが古い場合はアップデートする。
- (2) 統合開発環境High-performance Embedded Workshopのマルチインストール機能で複数のエミュレータデバグをインストールしている場合は、  
R32C/100 E30Aエミュレータデバグ V.1.02 Release 00 をアクティブにする。
- (3) 以下から、FW\_INST\_HEW\_R32C100E30AV102.exe (ファームウェアのインストーラ) をダウンロードする。(1月20日から公開予定)  
FW\_INST\_HEW\_R32C100E30AV102.exe (2.98 MB) をダウンロード
- (4) FW\_INST\_HEW\_R32C100E30AV102.exe を実行し、画面に表示される指示に従ってインストールする。

### 注意:

1. Windows Vista または Windows 7環境へインストールした場合、インストール終了後、プログラム互換性アシスタントが「このプログラムは正しくインストールされなかった可能性があります」と表示する場合があります。この場合は「このプログラムは正しくインストールされました」を選択してください。
2. 間違って R32C/100 E30Aエミュレータデバグ V.1.02 Release 00 以外のバージョンにインストールした場合は、以下の手順で復旧してください。
  - (1) High-performance Embedded Workshopインストールフォルダ  
¥Tools¥Renesas¥DebugComp¥platform¥PDTarget¥PD100E30Aフォルダ下にあるFFWE30A.dllファイルを削除する。
  - (2) High-performance Embedded Workshopインストールフォルダ  
¥Tools¥Renesas¥DebugComp¥platform¥PDTarget¥PD100E30Aフォルダ下にあるFFWE30A.dll.bakをFFWE30A.dllにリネームする。

なお、誤ったインストールを2回実行すると、上記の手順で復旧できなくなりますので注意してください

---

### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.